

令和7年度 第2回和光市自立支援協議会 会議録

1 日 時 令和7年11月25日（火）13：30～15：15

2 場 所 和光市役所 6階 602会議室

3 出席者 13名

	所属団体等	氏 名
会長	跡見学園女子大学	福島 里美
副会長	和光市心身障害児・者を守る会	深野 正美
委員	和光市南地域生活支援センター	伊藤 誠子
委員	和光市基幹相談支援センター	押領司 賢二
委員	障害者支援施設すわ緑風園	吉田 宏子
委員	特定非営利活動法人ポコ・ア・ポコ	山本 恵子
委員	和光市就労継続支援B型事業所（精神障害者） ワンステップ	後藤 雅典
委員	和光市児童発達支援センター やまぼうし	小林 豊
委員	埼玉県朝霞保健所	福地 みのり
委員	和光市身体障害者福祉会	田中 俊
委員	公募による市民	小川 真紀子
委員	公募による市民	谷口 雄樹
委員	公募による市民	高田 奈歩

#### 4 欠席者 6名

	所属団体等	氏名
委員	社会福祉法人 和光福祉会	小指 弘彰
委員	朝霞公共職業安定所	岡田 修一
委員	和光市北地域生活支援センター ひなげし	磯野 愛
委員	埼玉県立和光南特別支援学校	森木 麻菜美
委員	和光市教育支援センター	瀧本 浩子
委員	和光市社会福祉協議会	木宮 健吾

(事務局) 障害福祉課 三富課長 矢内課長補佐 簗和田統括主査 米澤主査

#### 5 傍聴者 6名

#### 6 議題

##### (1) 日中サービス支援型共同生活援助の報告・評価について

##### 【福島会長】

日中サービス支援型共同生活援助の報告・評価について事務局より説明をお願いいたします。

##### 【事務局】

それでは、ご説明させていただきます。昨年度から、日中サービス支援型共同生活援助を行う事業所は、少なくとも年に1回、自立支援協議会に事業の実施状況等を報告し、会から評価を受けるとともに、必要な要望、助言等をいただくことになっています。

昨年度も報告・評価をしていただきましたが、今年度も、皆様に評価をしていただければと思います。今回が初めてになる委員の方もいらっしゃいますので、評価をしていただくにあたり、共同生活援助というサービスについて、ご説明させていただきます。共同生活援助は、一般的にグループホームと呼ばれる居住型のサービスになります。グループホームに入居した障害者の方は、他の障害者の方と共同生活をしながら、主に夜間において、相談、入浴、排せつ、食事の介護など、日常生活上の支援を受けます。なお、グループホームは夜間を中心としたサービスのため、日中は外に出て就労先で仕事をしたり、生活介護や就労継続支援といったサービスに通所したりするのが一般的です。

共同生活援助の一つに、日中サービス支援型共同生活援助という種類があります。日中活動サービスなどを利用することが困難な方に対して、日中に日常生活等の支援を行うものです。これは、障害の重たい方を主な利用対象として想定しているわけですが、障害の重たい方でも、生活介護などの通所サービスを利用されている方もいます。

なお、和光市で日中サービス支援型共同生活援助を営む事業所はクリード和光の1事業所になります。また、クリード和光の利用者は、基本的にはクリード和光と同じ会社が運営している和光市内の生活介護事業所に、日中は送迎の上通所されています。

本日は昨年同様、クリード和光の管理者にお越しいただいておりますので、事前にお配りさせていただいた資料『日中サービス支援型共同生活援助に係る報告・評価シート』をもとに、管理者より活動のご報告をしていただき、委員の皆様には要望・助言・評価をしていただければと思います。

～クリード和光管理者による活動状況等の報告、質疑応答～

～委員による評価シート記入による評価～

【福島会長】

事務局で評価をまとめていただき、埼玉県に報告をお願いします。

## （２）ニーズ調査の実施について

【福島会長】

それでは、もう一つの議題に移ります。協議事項「ニーズ調査の実施について」事務局より説明をお願いします。

【事務局】

それでは、ご説明させていただきます。前回の自立支援協議会で、ニーズ調査の調査票の内容について、皆様より沢山ご意見をいただきました。

調査票は、自立支援協議会の委員の皆様のご意見と、近隣市の調査票を参考にし、次期和光市障害者計画・和光市障害福祉計画に反映することを念頭に調査内容の変更と修正を行い、調査票を作成いたしました。

また、調査内容の変更に際し、回答者の過度な負担とならぬよう、質問項目の全体量を調整しつつ、対象者の生活状況を把握し、「できる・できない」や「する・しない」ということよりも、希望することや困っていること、といったニーズを汲み取ること

に焦点を当て、質問の削除・追加等を行っています。

委員の皆様のご意見を受け追加した質問については、

4ページ問4、サービスの利用についてのQ1-1「サービスを利用している事業所は和光市内にありますか。」とそこから派生してQ2「和光市内に事業所があったらいいと思うサービスは何ですか」。

次に5ページ問5、健康・医療についてのQ2 現在治療中の病気はありますか、選択肢9番と10番、腎臓の病気と前立腺の病気を分けました。

次に、9ページにご意見など自由記入欄を設けています。

また、他市の内容を参考にして良いものは活用させていただくのが効率的、とのお話もいただきまして、近隣市の調査項目を参考といたしました。

他市の調査項目を参考に追加した質問は、

1ページ問1、あなたのご家族や生活状況についてのQ7「あなたの3年以内のお住いの希望は、次のどれにあたりますか」

→これは、3年という次期障害福祉計画の期間に合わせることで、次期計画における基盤整備の参考として追加した質問です。

次にQ8「あなたの3年より先のお住いの希望は、次のどれにあたりますか」

→これは、長期間での基盤整備の参考として追加した質問です。

次に2ページ上段のQ9「あなたは今後も和光市で暮らし続けたいですか」

→地域に暮らしたいか否かは、重要な質問だと判断して追加しました、また、地域移行支援や地域定着支援にも関係してくることかと思います。

次に2ページ問2、日中活動や外出についてのQ5「あなたが外出する際の主な同伴者はどなたですか」

→今まで、外出の頻度、移動手段、外出目的は聞いていましたが、同伴者の状況を追加することで、外出支援について、より詳細を把握するために追加しました。

以上が、近隣市を参考として追加した質問項目です。

その他、当課で見直して追加した質問は、

5ページ問6、相談・支援についてのQ3「あなたは、地域生活支援センターを知っていますか」

→地域相談支援センターの認知度は、相談支援事業の推進に重要と判断し、追加しました。

7ページ問9、災害時の対応についてのQ2「災害時に一人で避難できますか」とQ5「和光市には避難行動要支援者の生命・身体を災害から保護するための制度として、避難行動要支援者登録制度があります。この登録制度を知っていますか」

については、一連の質問と考えておりまして、災害対策として、避難行動要支援者登録制度の認知の現状を把握するために追加しました。

以上が追加した質問です。なお、追加に伴い複数の質問を削除しております。それは先ほどご説明させていただいたように、今回はニーズを汲み取ることに焦点を当ておりますので、「できる・できない」や「する・しない」という質問を中心に削除を行いました。例えば、削除した質問は、

- ・自分で請求書の支払をしていますか
- ・年金などの書類がかけますか
- ・本や雑誌を読んでいますか
- ・友人の家を訪ねていますか
- ・病人を見舞うことができますか

といった質問です。

なお、前回の自立支援協議会でワーキングチームを作った方がいいとのご意見をいただきました。また、本来であれば、前回のご意見を基に、まずは修正案を提示すべきことも承知しておりますが、今後の調査票の回収、集計、分析、障害計画の策定といった流れを考慮しますと、この場で調査票の完成報告となってしまいました。誠に心苦しい限りでございますが、この点は、次回の検討課題として、ご容赦いただければと思います。

なお、今回からオンラインでの回答も可能にする予定です。

今までのニーズ調査は業務委託で行っていましたが、今年度は予算がつかず、職員の手作業で全て準備を行っており、今まで以上に時間がかかっていますが、今年度中には必ず実施いたします。

皆様、ご意見ご協力ありがとうございました。

事務局からは以上です。

【福島会長】

ありがとうございました。多くの方から回答いただけることを期待しています。

(3) その他

【福島会長】

続きまして「その他」について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

はい、これはお知らせになりますが、お配りした資料の中に、ごちゃまぜまつりのチラシを入れさせていただいております。

12月3日から12月9日までは障害者週間になります。また、12月4日から12月10日までは人権週間になります。障害福祉課では毎年、障害者週間の期間中、中央公民館にて、障害関係団体にご協力いただき、障害者の作品を中心とした展示会を開催しております。今年度も、チャレンジド団体合同展示会から障害者アート展と名称を改め、開催いたします。

また、12月6日には、和光市公民館三館共催イベントとして、中央公民館にてごちゃまぜまつりが開催されます。これらのイベントには自立支援協議会委員の所属団体様にも多くご協力いただいておりますので、是非、皆様ご参加、ご周知等々お願いできればと思います。

その他の報告事項は以上になります。

なお、次回の自立支援協議会の日程につきましては、決まり次第ご連絡させていただきます。

事務局からは以上です。

【福島会長】

以上で、本日の議題はすべて終わりました。

本日はご多用の中、ご参集いただき、多くのご意見を頂きまして、ありがとうございます。

本日はこれにて閉会とします。ありがとうございました。

以上